一般質問通告書

次の件について、会議規則第60条の規定により、一般質問の通告をいたします。

(全体所要時間 60 分)

平成 30 年 11 月 29 日 午前 時 分 受付

広陵町議会議員 八尾 春雄 印

広陵町議会議長 堀川 季延 様

質問の要旨(できるだけ具体的に)	答弁者
質問事項(1)元気号の運行改定に当たっては、少なくとも現状より改善するのが大	町長
前提ではないのか。	
〈内容〉 馬見北の住民から、「元気号を利用し国保中央病院に通院しているが従来な	
らば1本で行けたのに、路線の改定で乗り換える必要があり不便になった」と	
の苦情が寄せられている。	
① 運行計画改定にあたり、現在よく利用される公共施設や病院、ショッピングセン	
ターなどへのルートを研究して、時間短縮や便数確保に努めてもらいたい。	
② 免許証返納運動が取り組まれている状況(以後確実に返納者増加が見込まれ	
る)で、移動難民を生まない対策を緻密に組み立ててほしい。	
③ 住民アンケートの結果はどうか。何が分かったのか明確にしてほしい。	
質問事項 (2) おむつの処理について	町長
〈内容〉新生児の場合、少ない子でも1日にうんちが5回、おしっこは10回程度といわ	
れ、多い子だとうんち、おしっこ合計で日に 20 回程度かえなければならない事	
もある。この場合に必要なゴミ箱の容量は 15L(リットル)といわれており、レジ袋	
等を使用しておむつを出したいとの声が根強い。	
① 乳幼児世帯・高齢者世帯・障がい者(児)世帯などの負担軽減を図るため有効	
である。	
② おむつゴミの出し方について、既に実行済み自治体に学んではどうか。	
質問事項 (3) 教員の過重労働改善 について	教育長
〈内容〉教員の過重労働の要因は何であると認識しているのか。授業数の増加、仕事の	
複雑化、完成までの時間短縮、部活動の指導、高校受験、保護者への対応など	
それぞれに想定できるが、与えた仕事に見合った人員の確保が出来ていないこ	
とではないか。	
① 給特法で4%加算が定めており、残業手当は不支給となっている。タイムカード	
導入だけでは解決できないのではないか。160 時間の 4%ならば残業時間は 5	
時間強であり1週間で使い切る水準でしかない。	
② 教員の定数増加を国や県にもっと働きかけてほしい。一日の授業コマ数は4コ	
マに制限するなど具体的な基準が必要ではないか。	
③ 文科省では変形労働時間制の導入を研究するとのことだが、対応できるのか。	
④ 自主的研修時間も確保すべきだ。夏休みの短縮は正反対の方針である。	

質問事項(4)生活保護制度利用世帯の大学進学について

町長

- <内容>「大学に就学する者が、世帯の自立助長のために大学進学しようとする場 合、既に高等学校への就学によって得られた技能や知識によって、当該被 保護者がその稼働能力の活用を図るべきであることから、生活保護上は世帯 分離措置によって取り扱う」こととしている。
 - ① 世帯分離しなければ生活保護制度は利用できないという意味か。
 - ② 世帯分離した状態であっても、日本育英会法による貸与金等によって大学で 就学することが条件になるのか。
 - ③ この学生が働きながら学ぶ場合、「収入が就学費用及び生活費を上回る場 合、保護制度を利用している出身世帯に対する扶養の履行」が求められてい る。どのような場合を想定しているのか。

質問事項(5) 町役場や町営施設で障がい者雇用比率 2.3%は達成しているのか?

&教育長

- <内容>障がい者雇用問題で、公的機関の雇用比率に不正手続きが露顕して大きな 問題になっている。広陵町役場や広陵町と密接な関連を持つ事業所におい て、この比率は確保されているのか。
 - ① 所在地が異なれば役場一括でなく、各所在地単位(事業所)単位とするのが 原則となる。分母はどのような基準にしているのか。達成比率を明らかにされた い。さらに、シルバー人材センターでは清掃センター業務において、一部を労 働者扱いに変更しており、雇用である以上対象になるはずである。
 - ② 民間委託している中学校給食センタースマイルは受託企業において対応しな ければならない。受託企業に法令順守させるのは委託する場合の基本である。 規模が大きくなればそれにふさわしい規制が貫かれる関係になる。

*上記の通り、今回の第1回目の質問は 1836 字で7分程度を予定しています、町長·教育長の答弁は約15分 程度を予想しています。残余の38分で5質問のやり取りを計画していますので簡潔・明瞭な答弁をお願いし ます。9月議会では第一回目の答弁が30分を要し、質問時間が窮屈になり大変困りました。

町長